

鹿園研究室

[固体酸化物形燃料電池と次世代熱機関]

生産技術研究所 エネルギー工学連携研究センター

Collaborative Research Center for Energy Engineering

熱エネルギー工学

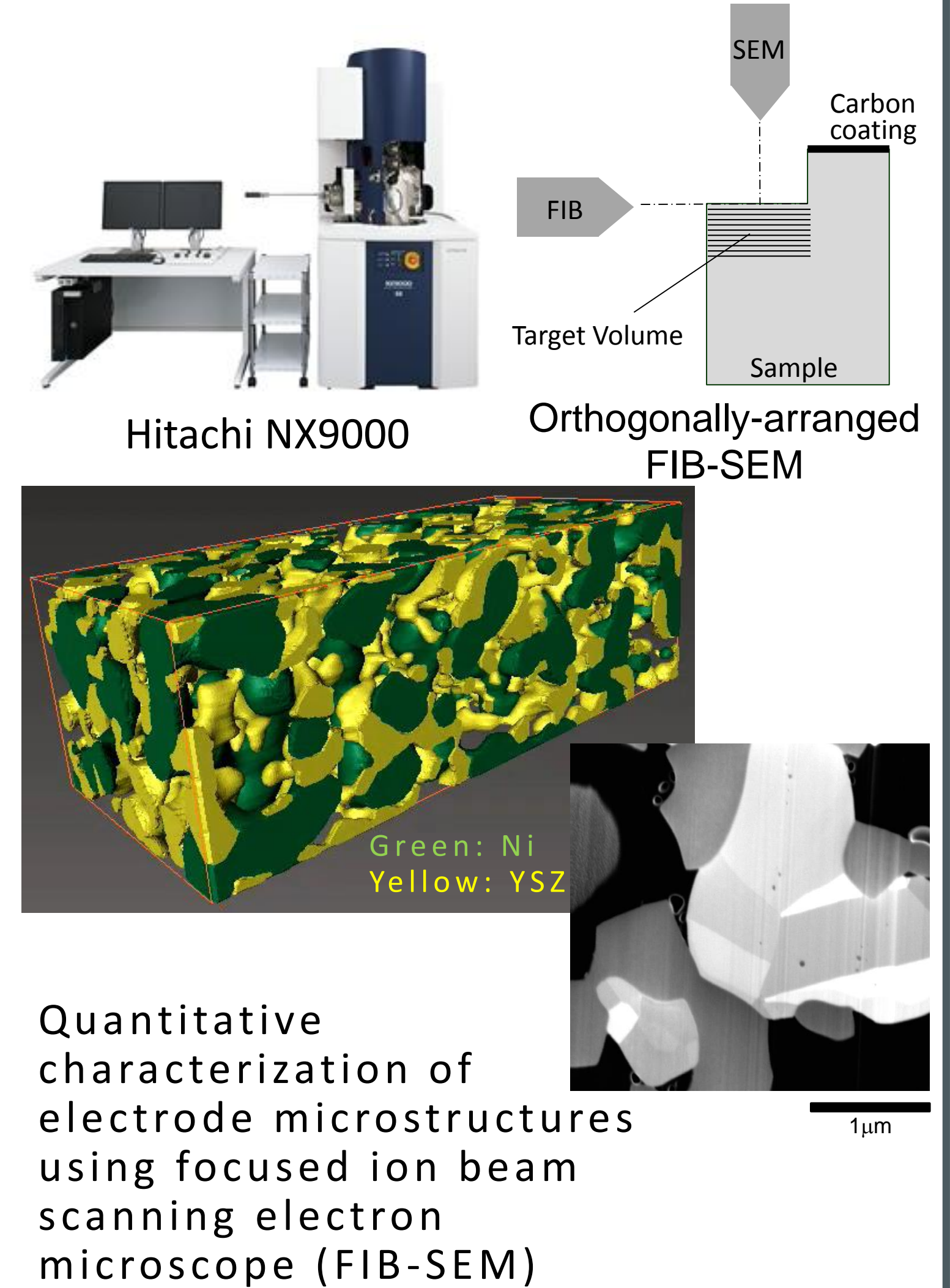
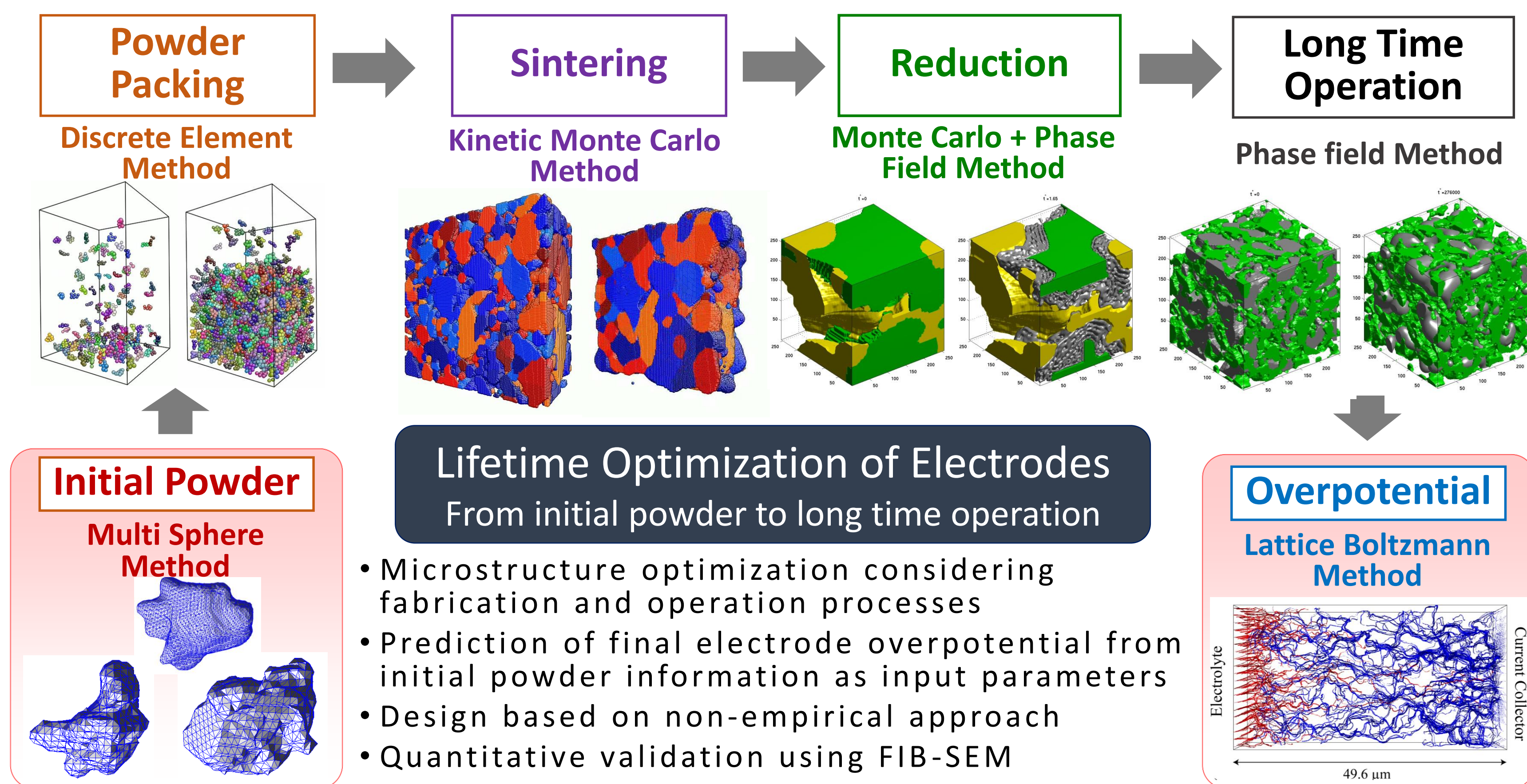
機械工学専攻

<http://www.feslab.iis.u-tokyo.ac.jp/>

固体酸化物形燃料電池の電極構造と特性予測

Prediction of polarization Characteristics and Microstructures of Solid Oxide Fuel Cell Electrodes

固体酸化物形燃料電池(SOFC)の電極では、電極反応の場である三相界面 (Triple Phase Boundary) 密度、およびイオン・物質の拡散経路等の多孔体微細構造がその過電圧特性や機械的特性等に大きな影響を与える。本研究では、FIB-SEMにより再構築した電極3次元微細構造により格子ボルツマン法、フェーズフィールド法、KMC法、DEM法等を検証し、電極の形成過程から劣化特性までの特性変化を定量的に予測するための手法を開発している。



次世代熱機関の基礎研究

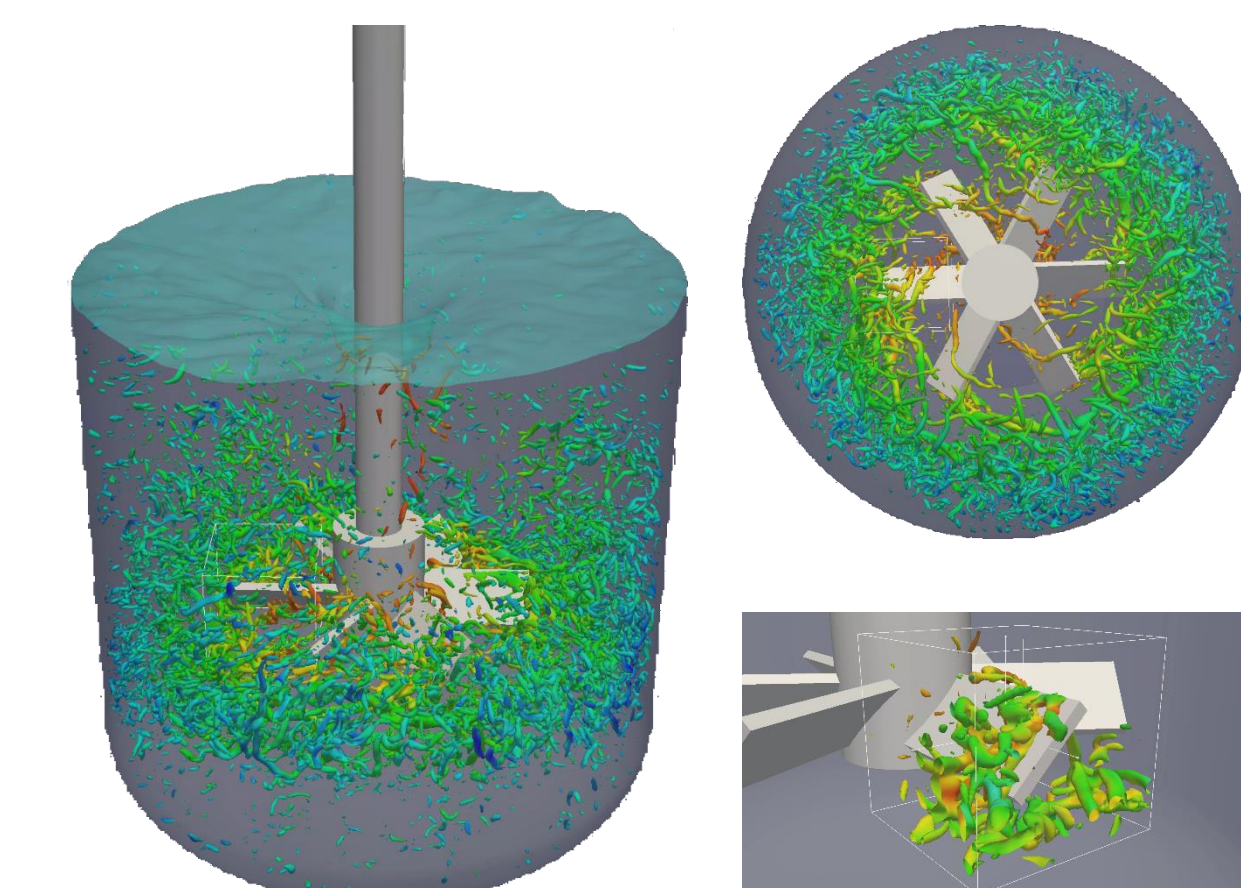
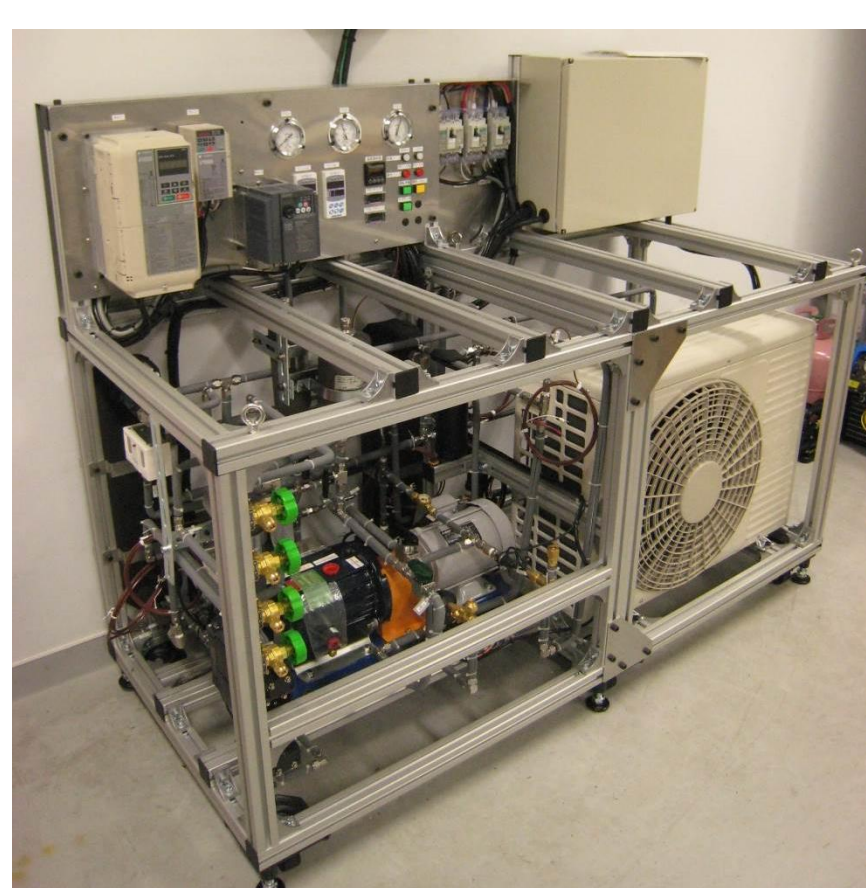
R&D for Next Generation Heat Engines

熱の有効利用は、省エネルギーを実現する上で最も重要な課題の一つである。その実現のためには、熱交換温度差の低減、温度差の小さい熱源間でも機能する熱機関が不可欠である。本研究室では、次世代蒸気サイクルやヒートポンプサイクルを実現するための研究を行っている。

- 新型蒸気サイクルの基礎研究：トリラテラルサイクルおよび振動型蒸気サイクルの研究
- 気液二相流の数値シミュレーション：界面挙動、伝熱等を考慮した解析
- 新規要素技術：層流伝熱促進、小型気液分離器、フィンレス熱交換器等



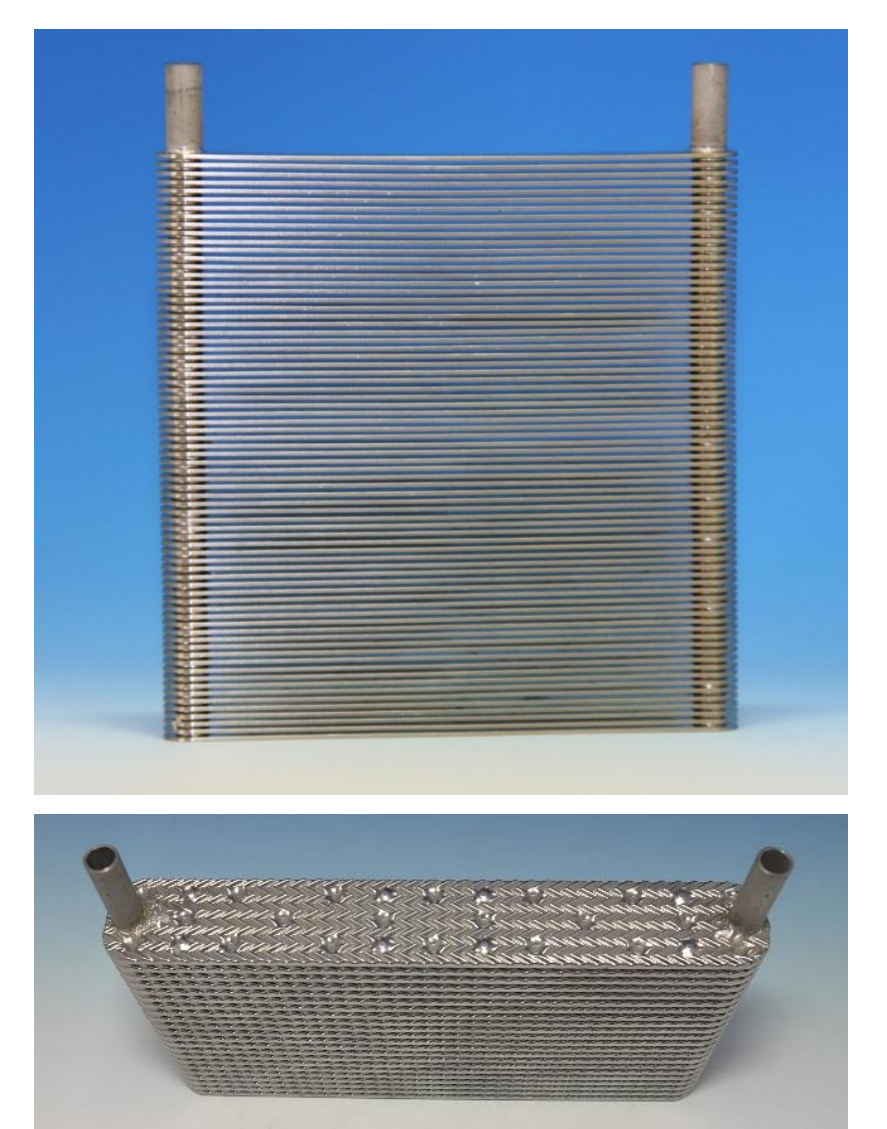
トリラテラルサイクル用膨張機および実証装置



大規模気液二相流数値シミュレーション (回転型攪拌槽内の渦構造と気液界面形状)



表面張力利用気液分離器



フィンレス熱交換器